

Challenge News

OCT 2016 No.93

10

ケア・ハピネス 地域生活支援センターチャレンジ号

明徳会チャレンジニュース



支えあおう、笑顔になろう。

Power Up!

今年度の明徳会の運営ポリシーは、
「明徳会らしいサービスを作り出そう!パワーアップ!」です。
今回はケア・ハピネスと地域生活支援センターチャレンジの合併号となっています。
どうぞお楽しみください。

Contents

特集	ハピネスランド	3P
	そよかぜの活動	4P
	らふの活動	6P
	RogCafe の活動	8P
	明徳会の願い、 ケア・ハピネス事務のお仕事	10P
	地域生活支援センターチャレンジ	11P


第1回ハピネスランド開催

7月2日、第1回ハピネスランドを開催しました。今回のイベントのテーマは「支え合おう、笑顔になろう」。開所して一年が経過し、地域の皆様や明徳会のご利用者様、ご家族にケア・ハピネスのことをもっと知っていただきたいという思いで開催に至りました。当日は晴天に恵まれ、大勢の地域住民の皆様や明徳会ご利用者様、ご家族の皆様が訪れ、笑顔あふれる素敵なお日となりました。今回は好評だったコーナーをご紹介します！



働く車の展示



パトカーかっこいいですね〜！



白バイ初体験です★乗り心地最高！

福祉車両体験



初めての車いす車両に子供たちも興味しんしんでした！

カフェコーナー



RogCafe ご利用者様の接客はさすがでした！

かき氷が大人気！！



食事体験



いろんな食事形態があっても楽しい！

香り玉作成体験



カウフルな粘土で工作！みなさん上手に香り玉を作っていました。

おみやげのポン菓子★



素敵な笑顔が見られてよかったね！



イラスト RogCafe メンバー松下理恵さん



活動紹介

身体活動

午前中は近所の公園や施設の外周ウォーキングに出かけています。体を動かすことで心も体もリフレッシュできます。雨天時は室内で平均台運動を行っています。

生産活動、自立課題活動、リサイクル作業

午後からは石粉粘土を使って香り玉の作成を行っています。ご利用者様の得意なことに合わせ、工程を工夫しながらグループ全員で日々作業に励んでいます。

また、自立課題活動では、プットインやマッチング、ペグ差しなどを行います。ご利用者様それぞれに合った課題内容を検討し、楽しく自信を持って取り組んでもらえるようにしています。



Power Up!

そよかぜは、毎日笑顔で過ごされているご利用者様お二人を紹介します。

Yさん

ケア・ハピネス利用当初は学習材などの課題を中心に取り組んでいましたが、この一年間で香り玉の仕分け、袋詰め作業やリサイクル作業を覚えて一人で取り組まれることが増えてきました。

リサイクル作業はエコキャップ（ペットボトルのふた）のシール剥がしと空き缶のプルトップ外しに取り組まれています。エコキャップのシール剥がしではふたを一つずつ確認して応募券などのシールを剥がしています。プルトップ外しは少しコツがいるのですが、外し方を覚えて一人で取り組むことが出来るようになりました。今は廊下のモップ掛けの練習をしています。これからも一人で出来る事をたくさん増やして、Yさんの自信に繋げていきます。



1個 300円で発売中!



Kさん

ご利用者様や支援員のことがとても大好きなKさんですが、休憩時間を利用して「らぶ」や「RogCafe」に遊びに行かれ、たくさんの友達が出来ました。名前を覚えるのが得意で、ご利用者様、支援員はもちろんのこと、支援員の車の名前まで覚られています。これからも友達を増やしてケア・ハピネスで楽しく過ごしてもらえるように見守っていきます。



休憩時間は、
大好きなソファに
座ってリラックス
しています♪

そよかぜグループでは香り玉の生産を行っています。香りは全部で5種類あります。一番人気はレモングラスの香りです!素敵な香りで身も心もリフレッシュしてみませんか?



らふ

~ Rough ~



活動紹介



いやしづくり

手前の機械浴は座位を保持しながらゆったりと入浴できます。奥の浴槽も使える方には使っています。リラックスの一環として、お一人ずつの対応で入浴していただく“個別浴”で実施し、必要に応じて私たち支援員がお手伝いします。

からだづくり

レクリエーションなどを通してからだを能動的に動かしています。ウォーキングやボウリング、ゴルフ、風船バレーなど楽しみながら取り組んでいます。皆さんで楽しんでからだを動かして心もウキウキです！



おとづくり

音楽などの音を通して他の方とのコミュニケーションを図るなどの目的で、カラオケや楽器を鳴らすなどの取り組みをしています。障がいの幅が広いらふでは“おと”を通じて一体感を持てるように考えています。



Power Up!

今回は四季づくりの一部をご紹介します。
壁画は壁だけではなく、横になっても見えるように天井にも貼り、上からぶら下がっているものもあります！

あえて色のついた画用紙に筆やハケなどで色を付けます！これが良い色合いになるんです！



皆さんと創る壁新聞の“たのしいしんぶん”は色とりどりになり、毎号どなたかのご利用者様をピックアップした記事があります。

ご自分の思いをパソコンを使って綴られています。



農芸用のマルチシートに色画用紙を貼り付けて花火を創っています。色づけをする方や貼り付ける方。それぞれにできることを頑張っており組まれています。

バスボム
1袋
100円



ものづくりのなかで作成しているバスボム（入浴剤）です。シュワシュワお風呂を楽しみませんか？



ログカフェ

~ Rog Cafe ~



活動紹介



接客

「いらっしゃいませ!」と大きな声でお客様をお迎えします。時にはお客様とお話をするこも。皆さんの良さを活かした接客ができるよう心がけています。



おやつ作り

毎日、ケア・ハピネスご利用者様のおやつを手作りしています。季節やイベントに応じたおやつも作っており、その姿はまるで職人さんのようです。



創作



毎月季節やイベントに応じた創作をしています。内容は塗り絵や貼り絵、折り紙など様々です。皆さん好きなものを選んで取り組まれています。

園芸

カフェの入口と畑で、花やハーブなどを育てています。育てた花はカフェに飾り、店内を華やかにしています。



Power Up!

心のこもった「おもてなし」に
会いにきてみませんか？



活動の時間に、店員さん、お客様役に分かれて、接客やコーヒーを淹れる練習をしています。今まで「コーヒーってどうやって淹れるの?」と言われていたご利用者様が、練習を重ねることによって一人でコーヒーを淹れることができるようになりました。

店員さん、お客様の両方を体験することで、「お客様に美味しいコーヒーを出したい!」というモチベーションに繋がっています。



おやつのメニューは、ログカフェのご利用者様と一緒に考えています。季節に応じたものや、活動の中の園芸で育てたものを使うなど様々です。2年目になり、去年に比べおやつの種類も増えました。



蒸しパン



野菜クラッカー



6月：アジサイゼリー



ログカフェメニュー ※手作りクッキー付き!

- ◎ コーヒー
- ◎ 紅茶
- ◎ アイスコーヒー
- ◎ アイスティー
- ◎ ウーロン茶
- ◎ オレンジジュース
- ◎ りんごジュース
- ◎ うめジュース (数量限定)

ケア・ハピネスの願い

平成 28 年 7 月 26 日未明に神奈川県の施設でご利用の方を刃物で切りつけ 19 名という尊い命が奪われ、26 名の方が重軽傷を負わされるという大変痛ましい事件が発生いたしました。事件を最初にニュースで知った時には自分の耳を疑うほどの悲惨な事件でした。

この事件を受けてケア・ハピネスでもご利用される方々が安心して安全に事業所での生活が送れるよう、警備等に関することの再確認をしております。不審者の侵入に備えた防犯訓練の実施や少しでも侵入者の抑止力となるよう正門の閉鎖等をおこなっております。正門の閉鎖に関しては開所当初からできる限り開かれた事業所を目指そうと開けた状態で行ってきたこともあり、苦渋の決断でもありました。ケア・ハピネスだけでなく法人全体でも安全面を第一に考えた形をと対策をしております。しかし、このまま永遠と門を閉めておくことが BEST だとも決して思っておりません。ケア・ハピネスには RogCafe という「みんながくつろげる場所」としてのカフェも出店しています。門が閉まっていることで RogCafe まで閉まっていると思われないためにも安全面もしっかりと考慮したうえで、地域の方々に来ていただけるような形を模索していきたいと思っております。近くまでお越しの際は、今まで同様にお気軽にお越しください。

最後になりますが、今回の事件でお亡くなりになりました方とそこのご遺族の方、そしてその関係者の方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また負傷された方、施設で働かれている方々の一刻も早い回復と心の傷が少しでも癒されていきますことを祈っております。

このような凄惨な事件が二度と繰り返されないことを切に願っております。

職員一同

明德会を支える

事務のお仕事

Part 1

ケア・ハピネス編

今回より、明德会を縁の下で支える事務のお仕事をリレー形式でご紹介します

こんなことしてます！ ケア・ハピネス事務員

ケア・ハピネスの事務のお仕事は、朝 8 時からスタートします。

朝一番のお仕事は、主に電話対応から始まります。

ご家族から、お休みの連絡や施設送迎ではなくご家族の送迎へ変更する等の連絡が多く入ります。電話を受けたら、送迎に出発している職員へ変更の連絡を入れています。また送迎職員から、渋滞の影響などにより送迎時間に大きなズレが発生すると連絡があった際には、ご家族の方へ電話連絡をさせていただきます。



他にもこんなこと・・・

- 請求業務
 - 職員勤怠関係
 - 建物修繕関係
 - ご利用者様が帰られた後の施設内清掃
 - 時には食事・歯磨き介助
- ・・・ etc.

NEXT

次号 事務のお仕事 Part2

チャレンジめいとくの里通所に関わる事務編



熊本地震について

平成28年熊本地震から半年が過ぎ、以前の生活に戻られた方やまだまだ再建中の方など様々な方がいらっしゃると思います。地域生活支援センターチャレンジでは、4月14日の前震後から一人暮らしの方や親御さんが高齢な家庭、小さい子供さんがいらっしゃる家庭などを優先に戸別訪問や支援物資届け等をし、登録者全員の安否確認をおこなってまいりました。熊本市北区、とりわけ旧植木町地区では益城町や他の熊本市の地区に比べると被害規模が小さかったこともあってか、電話連絡では『うちは大丈夫です!』と答えられていても実際訪問すると、瓦が落ちていたり、部屋の内壁が剥がれていたり、被害を受け、大変な状況であるにもかかわらず自分の力だけで頑張ろうとされている方が多く見られ、熊本の県民性を感じるような状況でした。こんなことぐらいは自分たちだけで頑張ろうと思われず、被災者支援制度の活用等、ご支援できるところは一緒に考えていきたいと思いますので、時間が経っていてもお困りのことがあれば遠慮なくご相談ください。

これくらい大丈夫と無理をされませんよう、“支え合おう熊本”の精神で歩みたいものです。

平成28年度臨時福祉給付金、障害・遺族年金受給者向け給付金について



臨時福祉給付金（対象者1人につき3千円）、障害・遺族年金受給者向け給付金（対象者1人につき3万円）は平成26年4月に実施した消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得の少ない方に対し、制度的な対応を行うまでの間の、暫定的・臨時的な措置として実施するものです。みなさまは申請お済でしょうか？

お住まいの市町村によって申請期間が異なりますが熊本市及び近隣の市町村ではおおむね平成28年9月1日～平成29年2月1日のところが多いようです。早い市町村では平成28年12月28日が締切り日のところもあるようですのでご確認ください。

平成28年度の障害基礎年金支給額

障害基礎年金2級 780,100円
(月額65,008円)

障害基礎年金1級 975,125円
(月額81,260円)

おでかけICカード<熊本市>について



H28年3月をもってお出かけ乗車券・おでかけパス券が終了し、[おでかけICカード] の利用へと切り替わりました。

これまで通りさくらカードの提示は必要です。

対象者

- ・身体障害者手帳1・2・3級をお持ちの方
- ・療育手帳A1・A2・B1をお持ちの方
- ・精神障害者保健福祉手帳1・2・3級をお持ちの方

おでかけICカード(障がい者用)

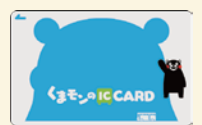
1000円単位でICカードにチャージ(入金)し、通常運賃の1割分が引き落とされます。

チャージ(入金)場所

- ・バス、電車内(乗務員に伝えチャージする)
- ・カード販売窓口、専用チャージ機など

利用方法

乗降時にICカードを機械にかざす



ここではおおまかな説明ですが、パソコンで"くまもんICカード"と検索すると詳しい利用ガイドも出ています。有効活用し、楽しくおでかけができると良いですね。



障がい者支援施設

チャレンジめいとくの里

生活介護 施設入所支援
短期入所 日中一時支援

〒861-5503 熊本県熊本市北区明德町 707-1
Tel. 096-215-9101 Fax.096-245-2344
c.meitoku@meitokukai.jp

ゆめくらしワークス事業部

就労移行支援 生活訓練 就労継続支援 B型

Tel. 096-215-9103 Fax.096-273-6343
meitokusato-works@meitokukai.jp



障がい者グループホーム

ゆめくらし事業所 orangehouse

共同生活援助

〒861-5503 熊本市北区明德町 948-1
Tel. 096-223-5161 Fax.096-245-5951
yumekurashi-orange@live.jp



地域生活支援センター チャレンジ

相談支援事業

〒861-0132 熊本市北区植木町植木 163-1 植木ビル 1F
Tel. 096-227-6450 Fax.096-227-6451
meitoku-challenge@live.jp



障がい福祉サービス事業所

ケア・ハピネス

〒861-5512 熊本市北区梶尾町 1379-3
Tel. 096-245-6611 Fax.096-245-3399
happiness@meitokukai.jp

明德会公式サイト

<http://meitokukai.jp>



明德会フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/meitokukai>



ゆめくらしワークスフェイスブックページ

<https://www.facebook.com/yumekurashiworks>



めいとく日和

<http://ameblo.jp/meitokukai>

